

2023.7

Vol. 5

コロニーくま

colony kumamoto

障害福祉サービス事業

熊本福祉工場
熊本コロニー作業所
巨過園
グループホーム ぎずな
放課後等デイサービス あした

社会福祉法人 熊本県コロニー協会 熊本市西区二本木3丁目12番37号 TEL: 096-353-1291 FAX: 096-351-4303 ホームページ: <http://www.colony-k.or.jp/>

理事長就任にあたって

昭和24年9月に結核回復者4名がコロニープリント社を設立、当協会は今年で創立74年を迎えます。昭和31年に財団法人、昭和38年に社会福祉法人の認可をいただき、現在は障害福祉に関する制度が変遷する中で、就労継続支援A・B型、生活訓練、共同生活援助、放課後等デイサービスの5つの事業を運営しています。設立当初からの就労支援事業の柱である印刷事業は、これまでコロニー印刷として多くのお客様にご支援を頂いており、改めて心より感謝申し上げます。

伝統ある当協会の理事長という重責に就かせていただくことに、身の引き締まる思いであります。障害者総合支援法に基づく5つの障害福祉サービス事業をさらに充実させ、また障害の有無に関係なく、共に働くというコロニー発足の精神を体现するために印刷事業、そして昨年度から開始したデジタル化事業がますます発展するよう努力してまいります。

当協会が地元根差し、社会福祉法人として社会に貢献できるよう、役職員をはじめ従業員とともに努力してまいります。引き続き、各関係機関の皆様、お取引先の皆様、地元の皆様には尚一層のご支援・ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

大島武文

多機能型

熊本コロニー作業所 定員31名

Email sagyouso@colony-k.or.jp

作業所では5月から新しいお仕事が始まりました。

サンプルとしてお借りしている完成品はこちらです。水族館などで販売されているそうです。

今回はキーホルダーとコースターの製作工程において当施設で担当している作業内容について紹介したいと思います。

キーホルダーはアルファベットに穴をあけた後、ヒートン（丸い穴の開いた金具）を穴に入れ接着剤で固定します。ヒートンは5mmほどの小さいものを使っているのでピンセットを使って穴に差し込みます。

ヒートンの穴にキーリングの留め金を通しペンチで取り付けます。ペンチで手元を怪我しないように慎重に作業しています。

コースターは下絵の作業を担当しています。

4色を順番に塗りグラデーションを意識して丁寧に色を重ねていきます。絵具が乾く前に次の色を塗らないとグラデーションにならず、なかなか難しいです。

当初は出来栄えに不安もありましたが依頼主の方も非常に満足されており、継続してお仕事の依頼をいただいています。また利用者の方も綺麗なキーホルダーを作っていることに自信を持っています。



園外学習に行ってきました

4月の初旬、久しぶりの園外学習に出掛けました。行き先は阿蘇ミルク牧場で、これまでも旦過園は同件で何度かお世話になっています。

到着して早速手作りバター体験を全員で行いました。瓶に入った生クリームを前後に動かし、段々固形状の物の存在を瓶の中から感じるようになります。その容量がだんだんと大きくなりバターとなります。各々完成に向けて一心不乱に瓶を揺すり、職員の手も借りながら1時間程で完成させることが出来ました。

(後日談ですが持ち返ってもらったバターは御家族にも好評だったようで、味の感想など聞かせてくださいました。) その後は待ちに待ったバイキング昼食でミルク牧場の乳製品を使った料理を中心に様々な料理をふんだんに味わいました。働き盛りの方ばかりなのでみなさんとても良い食べっぷりでした。その後は自由散策であいにく小雨の中での移動でしたがヤギやヒツジへの餌やり体験や大型犬との触れ合いなど普段できない体験を通して新鮮さや癒しを得られていました。帰宅の時間が近づくと自然とお土産店にみなさんの姿があり、イトインで一服されたり、御家族にお土産のお菓子を購入されたりと賑やかでした。時間にしては少しの間でしたがみなさんの「久しぶりで楽しかった～」の声に企画の苦労も吹き飛びました。

旦過園の利用者の方々は日頃作業活動を中心に精を出されており、なかなかこの3年間は行事自体難しい状況で我慢の多い時期を経てこられています。ようやく規制も緩和されましたので、今後も世の中の状況をみながらではありますが可能な限り今回の様な余暇に掛かる支援も充実させていければいいと考えています。



去る2月10日に放課後デイサービス「あした」では漢字検定を行いました。この日に向けて、利用者は自分の級の勉強を頑張ってきました。基礎固めに市販のドリルを使って学習した後、漢検の過去問を解いて練習しました。

今の級の勉強をし始めた頃は、1日30分の勉強時間さえ、集中が続かなかったので、15分集中して、5分休憩して、また15分集中する」という時間配分で勉強していました。内心どうなることかと思っていたのですが、ドリルから過去問に段階を踏んでいくにつれ、自分達でも「合格したい」という気持ちが出てきたのか、徐々に集中できるようになっていきました。

字をバランス良く丁寧に書くのも漢検で点数を取るには大事になってきます。スタッフがお手本を書いたり、利用者が書いた字について指摘をしながら、少しずつですが、丁寧にバランスの取れた字を書けるようになっていきました。

反省点としては、音読み、訓読み、類義語・対義語など苦手分野を残したままだった利用者がいたことです。直前の詰め込みで合格した利用者がいましたが、残念な事に不合格だった利用者もいました。

漢検の本番が終わった後、合格した利用者は更に上の級の勉強の準備をするために、受験した級を完璧になるように復習をしています。スタッフ一同も、今回の反省を生かし、苦手分野を作らせないように支援していきたいと思います。



5月10日、協会正門前の道路に生まれたばかりの子猫が2匹倒れていました。残念ながら一匹は息を引き取りましたので市の動物愛護センターに連絡して回収していただきました。もう一匹のほうもとても弱っていましたが、工場勤務のM氏がその日病院に連れて行ってくださって、そのままご自宅で育ててくださっています。骨折していたそうですが、現在はすっかり元気になったそうです。

その翌日、また同じような子猫を今度は協会の敷地内の建物の壁の中に挟まっていたところを保護しました。母猫が迎えにくるのを見守っていましたが、母猫は戻ってきませんでした。そこで、所内に里親募集の掲示をしたところ、作業所のMさんが引き取ってくださることになりました。今では元気にすごしているそうです。

熊本市動物愛護センターのホームページをのぞくと野良猫への対処方法などが記載されています。野良猫を保護するということは餌をあげてかわいがるだけではなく、病院に連れて行って検査をしたり、ワクチンの接種をしたりする費用や責任が伴います。今回は責任をもって飼っていただく方々に出会えて猫たちも幸せでした。本当にありがとうございました。



壁の中に挟まっていた猫



道路に倒れていた猫はすっかり元気です。



M氏の猫と仲良しに①



M氏の猫と仲良しに②



今年も暑い夏がやってきます。
暑さを感じたら、熱中症の症状に気をつけましょう。

I 度

軽 症



めまい、たちくらみ



こむらがえり



大量の発汗

II 度

中等症



嘔気、嘔吐



頭 痛



高 熱



虚脱感

III 度

重 症



ケイレン



意識障害

一番大切なのは**熱中症にならないこと!!**

予防法

①暑さを避ける

②こまめな水分補給を



こんな時はためらわずに
救急車を呼びましょう



・意識がおかしい
・自分で水分が摂れない

詳しくは最寄りの消防署にお気軽にお問い合わせください

■熊本市中央消防署 TEL.096-371-0119

■熊本市西消防署 TEL.096-325-0119

■熊本市北消防署 TEL.096-327-0119

■熊本市東消防署 TEL.096-367-0119

■熊本市南消防署 TEL.096-212-0119

■熊本市益城西原消防署 TEL.096-286-0119

編集
後記

今年の梅雨も大雨による災害が多発しましたね。被害に遭われた方々にはお見舞い申し上げます。
今、編集後記を書いています、「コロくま」が皆さんの手に届くころには梅雨明けしているかもしれません。
年々被害も拡大しており温暖化を早く止めなければ…と焦る思いです。
そして梅雨が明ければ、今度は猛暑！新型コロナウイルス感染も油断できないためマスクを外せない人も多い
ようですが熱中症に気を付けて無理なく夏を過ごしてくださいね。
是非、防災シリーズを参考にしてくださいね。